



関ロータークラブ

D2630 ROTARY CLUB OF SEKI

2222号週報

URL <http://www.seki-rc.org/>
E.mail seki-rc@abelia.ocn.ne.jp
TEL(0575)22-9332 FAX(0575)22-9977



撮影 亀山正道



2011~2012年度 国際ローターテーマ

「**こころの中を見つめよう 博愛を広げるために**」 カルヤン・パネルジー

2011~2012年度 関ロータークラブテーマ

「**次世代に繋ぐローター**」 第46代会長 長尾一郎

前例会の記録・第2221回例会

平成24年1月31日(火) 12:30

「スローガンに込めた思い」

関商工会議所 青年部会長 小川優二様

◆開会点鐘

◆「四つのテスト」斉唱

◆ビジター紹介

関商工会議所 青年部会長 小川優二様

〃 専務理事 塚田浩生様

◆会長挨拶 長尾一郎



早いもので今年も1ヶ月がたちました。今日は、関商工会議所青年部の会長の、小川優二さんと、塚田浩生さんにお腰いただきました。後ほど小川会長には卓話をお願いします。今日は、最近のTV番組についてお話しします。中国ではここ数年、視聴者参加型の

トークショーや、恋愛バラエティー、オーディション番組といったリアリティーショーが流行しています。中でも人気が高い恋愛バラエティーは、着飾った女性がずらりと並び、恋愛相手を探す男性出演者の容姿や経済力、性格を値踏みするという内容です。ステージ上で繰り広げられる刺激的な会話が多くの視聴者を引きつけています。しかし人気番組が現れると必ずそれを模倣した番組が出現します。時間とともに人気番組とよく似た、より扇情的で、赤裸々な番組が増える結果となりました。そこで、中国政府のメディアを管理する部門は、こうした番組を「低レベル」「下品」「拝金主義」と批判して、徐々に規制を強化、昨年10

月には新しい管理基準を発表し、今年の元日から施行されました。中国には3000を超えるテレビ局がありますが、規制の対象となったのは、全国放送をしている34の衛星放送局です。新規定では、娯楽番組の数を制限して各局週に2番組までとし、さらに午後7時半から10時に放送される娯楽番組は全局で9本に制限。その代わりニュースの割合を増やし、午後6時から深夜0時に一枠30分以上のニュース番組を2時間以上放送することを決めました。加えて、中国の伝統と美德、社会主義の核心となる思想や道徳に関する番組の製作を求め、視聴率ランキングの製作を禁止しました。その結果、娯楽番組は1/3に減りニュース番組は3割増えました。日本のテレビも、最近S司会者がテレビから消えて、低レベル番組が減って、おバカキャラで売っていたタレントは、結婚するか、テレビから消えるか、最近見る回数が減ってきました。橋下市長が出ていた番組も最近では法律相談より、司会者のトークショーになり、弁護士先生も手持ち無沙汰なのが滑稽に映っています。私個人の意見としては、日本もグローバル化している中、もっと世界の情勢を伝える番組を増やして、世界で勝負できる人間を増やしていかないと、日本は衰退の一途をたどるように思います。海外勤務を断る有能な社員が増えているというような内容のニュースを見ますと、島国根性の抜けきらない若手社員が増えているようにも思います。国が関与できるのはNHKぐらいで、民放の内容までは関与できないみたいですから、我々国民が、レベルアップをはかって、低レベル番組を排除していかないと、この先育つ子供たちに日本を任せられなくなるのではないでしょう

か?

◆委員会報告

◎出席委員会 副委員長 高木登企久

会員 49 名中 出席者 25 名 出席率 55.56%

◎ニコボックス委員会 委員長 土屋佳久

会長・副会長・幹事の皆さん・・・本日は、関商工会議所 青年部会長 小川優二様 卓話をお引き受けいただきありがとうございます。これからの関市や社会のリーダーとして青年部の皆さんの若い力に期待しています。本日の卓話、楽しみにしています。

会場監督 伊佐地英俊さん・・・関商工会議所青年部 会長 小川優二様 専務理事 塚田様 本日は大変ご多忙の中お越し下さり誠にありがとうございます。今回のご来訪が当クラブと商工会議所青年部との交流の契機となればと期待しています。

山田、北村、土屋(佳)、古田、木村、三輪、林(昇)の皆さん・・・公私共にお世話になります。YEG 会長の卓話ということですが、熱き青年団体の長としてのスピーチを期待しております。

土屋勝之さん・・・妻の誕生日にバースデーカードをありがとうございました。

杉浦孝志さん・・・バースデーカードをありがとうございました。平成も 24 年、昭和 24 年生まれの私にとって、間が何年か?年月を感じます。

◆「スローガンに込めた思い」

関商工会議所 青年部 会長 小川優二様



「武装せよ。」これが我々関商工会議所青年部(以下、関 YEG)の今年度のスローガンです。スローガンとは、企業や団体の理念や、運動の目的を、簡潔に言い表した覚えやすい句・標語・モットーのことで非常に重要な意味をもちます。しかも詳細な意味を入れる余地はほとんどないため、語彙

の少ない私にとっては困難を極めました。90 名のメンバー全員が共通の認識のもとに集い、年間を通してブレのない活動を展開する。その礎となり、会長としての思いが込められたスローガンの考案は最大の責務と信じて取り組みました。我々関 YEG は毎年 4 月に年度が変わり、会長以下体制が一新されますが、役員人事や事業計画など、約半年前から着々と準備を進め、ようやく整いかけた 3 月、「さあ始めよう」と意気軒昂たる矢先に、日本は不景気どころの話ではなく、国難ともいべき危機的状況に追い込まれました。しかし、「青年部」という名のおり、我々には若さがあります。厳しい現実を突き付けられても、それを

打破する使命と責任があります。そして何より、将来への夢や希望があります。現実を直視し受け入れながら、「意志ある者」として求められる行動とは何か。それはこのような時だからこそ自らを見つめ直し磨くこと。つまり「武装する」ことだと考えました。このスローガンの誕生はまさに運命的なものでした。「武装せよ。」少々刺激的な言葉ですが、端的に言えば「考えよう」とか「学ぼう」「習おう」ということです。危機感を喚起し、会員に、よりストレートに伝えるためにこの言葉を選びました。「理論武装」「情報武装」「デジタル武装」など武装形態は幾つもあります。今さら恥ずかしくて人に聞けないような基本的な知識から最先端の事項まで、研修を軸とした例会を通して「武装」につながる機会を作っていきたいと考えました。そして会員がそれぞれの立場で、それぞれの目的に合わせて活用して欲しいと願ったのです。我々は営利団体でも法人組織でも、ボランティア団体でもありません。商工会議所の単なる一部会です。行政や各種団体との関わりもあり、地域活性化事業(まちづくり)や、市民交流事業にも取り組むものの、主目的は会員各自の自己研鑽であります。「我々自身がしっかりしなければ何も語れない」換言すれば「武装して、現状を打破する強さを手に入れることができたなら、我々の行動は必ずや“地域の経済的発展”や“豊かで住みよい郷土づくり”につながっていく」と確信します。今後とも我々関 YEG の活動にご期待ください。

◆幹事報告

◎2 月の例会予定表配布

◎会員証配布

◎2012~13 年度 国際ロータリーテーマは「奉仕を通じて平和を」

Peace through Service

◎例会変更通知

・関中央 R C

◎(株)クマヒラ様より「抜粋のつづり」拝受

次例会の予定 2 月 14 日(火) 12:30

「国際会議あれこれ」

国際ロータリー第 2630 地区ガバナー-エレクト 村橋元様
担当:雑誌委員会

例会:毎週火曜日 12:30 (第 3 火曜日は 18:30)

例会場:岐阜県関市本町 6-20 大垣共立銀行関支店 2F

事務局:岐阜県関市平和通 7-10-25 アメリア 2F

会長:長尾一郎 副会長:藤井淳 幹事:加藤浩二

◇平成 24 年 2 月 7 日(火)発行◇
クラブ会報委員会